

第6回 医療機器市民フォーラム：アンケート集計結果

第6回 医療機器市民フォーラム アンケート

本日はご来場いただき誠にありがとうございます。
皆様からご意見を賜り、次回の企画に反映したいと考えております。お手数ですが、下記アンケートへのご協力をお願い致します（該当する□に“✓”を記入願います）。

- Q1 性別 男 女
- Q2 年齢 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70歳以上
- Q3 ご職業 会社員 公務員 病院関係者 自営業 無職
その他()
- Q4 過去に開催しました「医療機器市民フォーラム」に参加されましたか？
今回が初めての参加 過去に参加したことがある(何回参加されましたか？ 回参加)
- Q5 このフォーラムを何で知りましたか？(複数回答可)
新聞広告 ホームページ チラシ ポスター 知人の紹介 その他()
- Q6 第1部：講演ついて、該当するものをお選びください
とても参考になった 参考になった どちらとも言えない あまり参考にならなかった
- Q7 第2部：パネルディスカッションについて、該当するものをお選びください
とても参考になった 参考になった どちらとも言えない あまり参考にならなかった
- Q8 今日のフォーラムで興味深かったものにチェックしてください(複数回答可)
第1部(講演) : 永本 敏之 先生のお話 富田 剛司 先生のお話
湯澤 美都子 先生のお話
第2部(パネルディスカッション): 根木 昭 先生のお話 永本 敏之 先生のお話
富田 剛司 先生のお話 湯澤 美都子 先生のお話
白井 正一郎 先生のお話
- Q9 今日のフォーラムをお聞きになり、「目の病気」に対する考え方や行動が変わると思いますか？
変わらと思う 変わらないと思う
- Q10 今後、当フォーラムで取り上げて欲しい「テーマ(疾患)」がございましたら教えてください(複数回答可)
耳の病気 歯の病気 心臓の病気 がん 頭の病気
前立腺肥大症 血管性病気 骨の病気(間接、腰) 骨粗鬆症 糖尿病
その他()
- Q11 医療機器に対してどのようなイメージをお持ちですか？(複数回答可)
医療に貢献している 進歩している 安全 親しみがある 親しみがない 怖い
痛そう 危険 その他()
- Q12 医療機器の重要性を広く知っていただくために、今後どのような活動に注力すべきと思われますか？
新聞・雑誌 ホームページ フォーラム/シンポジウム 展示会 TV(コマーシャル他)
医療機関へのポスター その他()
- Q13 今後、同様の医療機器市民フォーラムが行われた際、また参加したいと思われますか？
はい いいえ

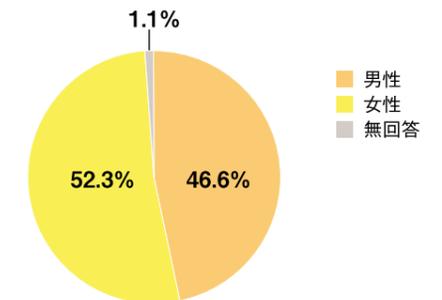
【ご意見・ご感想】

ご協力ありがとうございました

応募者数	来場者数	アンケート回収数
(東京会場) 4,114名 (名古屋会場) 875名 (合計) 4,989名	(東京会場) 857名 (名古屋会場) 375名 (合計) 1,232名	(東京会場) 549枚 (回収率64%) (名古屋会場) 273枚 (回収率73%) (合計) 822枚 (回収率67%)

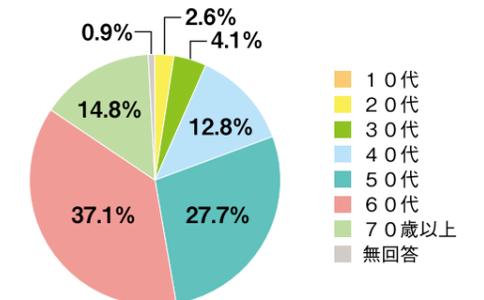
Q1 性別

	東京		名古屋		合計	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
男性	275	50.1%	108	39.6%	383	46.6%
女性	267	48.6%	163	59.7%	430	52.3%
無回答	7	1.3%	2	0.7%	9	1.1%



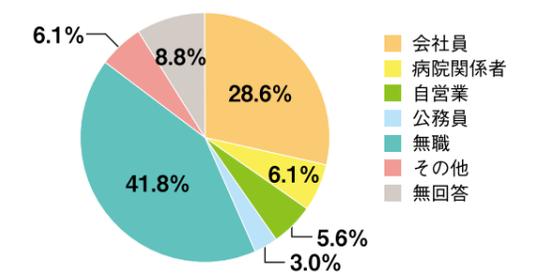
Q2 年齢

	東京		名古屋		合計	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
10代	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
20代	11	2.0%	10	3.7%	21	2.6%
30代	22	4.0%	12	4.4%	34	4.1%
40代	68	12.4%	37	13.6%	105	12.8%
50代	159	29.0%	69	25.3%	228	27.7%
60代	203	37.0%	102	37.4%	305	37.1%
70歳以上	81	14.8%	41	15.0%	122	14.8%
無回答	5	0.9%	2	0.7%	7	0.9%



Q3 ご職業

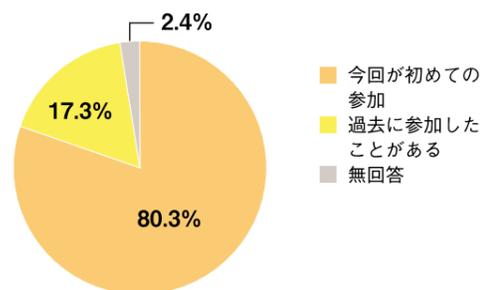
	東京		名古屋		合計	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
会社員	172	31.3%	63	23.1%	235	28.6%
病院関係者	25	4.6%	25	9.2%	50	6.1%
自営業	32	5.8%	14	5.1%	46	5.6%
公務員	17	3.1%	8	2.9%	25	3.0%
無職	221	40.3%	123	45.1%	344	41.8%
その他※1	19	3.5%	31	11.4%	50	6.1%
無回答	63	11.5%	9	3.3%	72	8.8%



※1：主婦27名、アルバイト・パート18名、学生3名、介護ヘルパー3名、薬剤師2名、視覚障害者ガイドヘルパー2名など

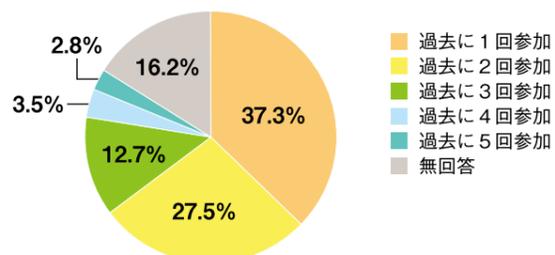
Q4 過去に開催しました「医療機器市民フォーラム」に参加されましたか？

	東京		名古屋		合計	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
今回が初めての参加	425	77.4%	235	86.1%	660	80.3%
過去に参加したことがある	110	20.0%	32	11.7%	142	17.3%
無回答	14	2.6%	6	2.2%	20	2.4%



■「過去に参加したことがある」と回答された方々の参加回数

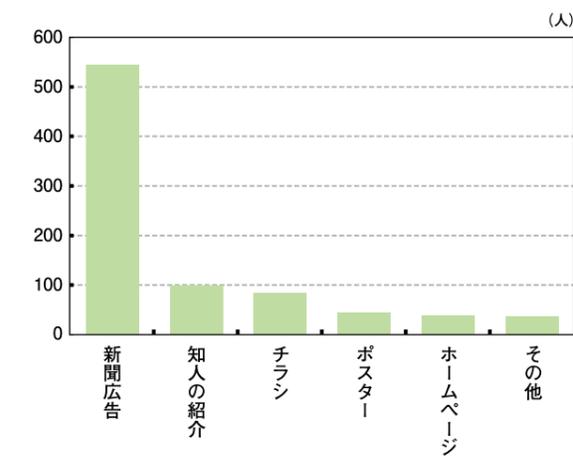
	東京		名古屋		合計	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
過去に1回参加	37	33.6%	16	50.0%	53	37.3%
過去に2回参加	31	28.2%	8	25.0%	39	27.5%
過去に3回参加	16	14.5%	2	6.3%	18	12.7%
過去に4回参加	5	4.5%	0	0.0%	5	3.5%
過去に5回参加	4	3.6%	0	0.0%	4	2.8%
無回答	17	15.5%	6	18.8%	23	16.2%



Q5 このフォーラムを何で知りましたか？（複数回答可）

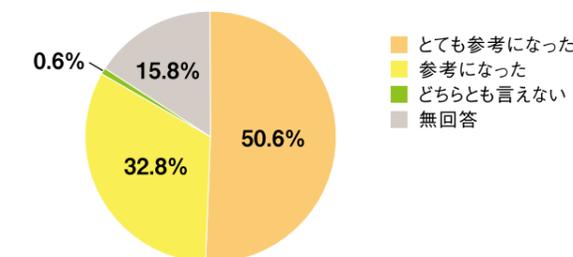
	東京		名古屋		合計	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
新聞広告	416	73.9%	129	45.4%	545	64.3%
知人の紹介	62	11.0%	37	13.0%	99	11.7%
チラシ	16	2.8%	68	23.9%	84	9.9%
ポスター	18	3.2%	27	9.5%	45	5.3%
ホームページ	29	5.2%	9	3.2%	38	4.5%
その他※2	22	3.9%	14	4.9%	36	4.3%

※2：病院・眼科医院からの紹介11名、眼科機器メーカーからの紹介2名など



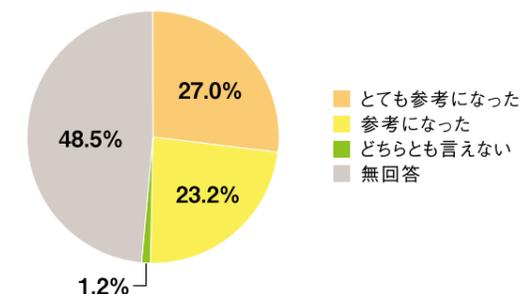
Q6 第一部：講演について、該当するものをお選びください

	東京		名古屋		合計	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
とても参考になった	286	52.1%	130	47.6%	416	50.6%
参考になった	176	32.1%	94	34.4%	270	32.8%
どちらとも言えない	1	0.2%	4	1.5%	5	0.6%
あまり参考にならなかった	1	0.2%	0	0.0%	1	0.1%
無回答	85	15.5%	45	16.5%	130	15.8%



Q7 第2部：パネルディスカッションについて、該当するものをお選びください

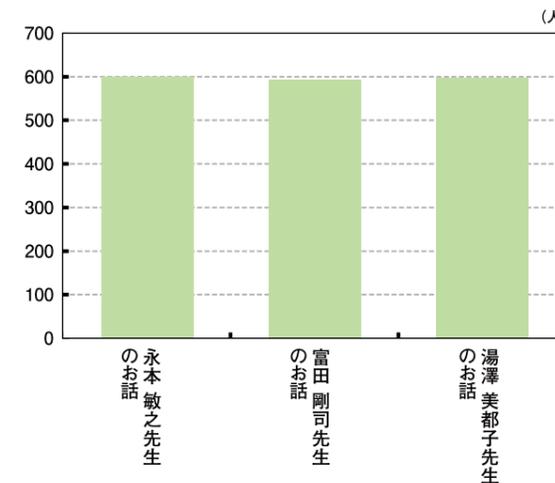
	東京		名古屋		合計	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
とても参考になった	158	28.8%	64	23.4%	222	27.0%
参考になった	119	21.7%	72	26.4%	191	23.2%
どちらとも言えない	6	1.1%	4	1.5%	10	1.2%
あまり参考にならなかった	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	266	48.5%	133	48.7%	399	48.5%



Q8 今日のフォーラムで興味深かったものにチェックしてください（複数回答可）

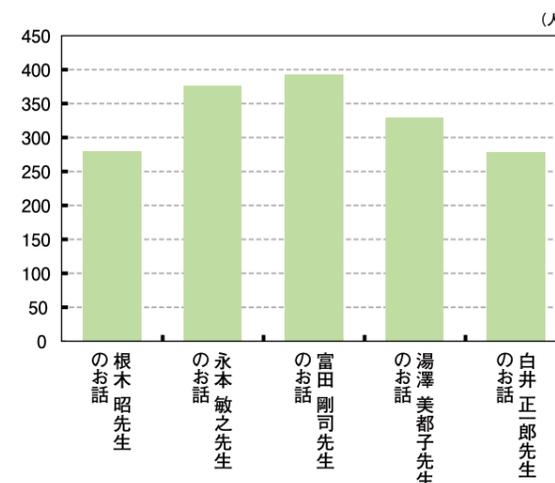
■第一部（講演）

	東京	名古屋	合計
	(人)	(人)	(人)
永本 敏之 先生のお話	409	190	599
富田 剛司 先生のお話	403	191	594
湯澤 美都子 先生のお話	414	184	598



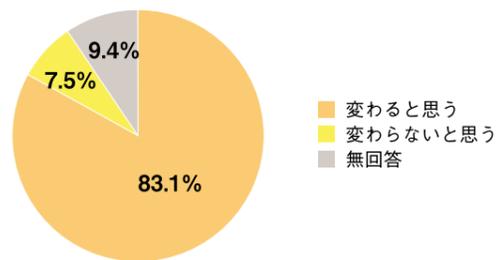
■第二部（パネルディスカッション）

	東京	名古屋	合計
	(人)	(人)	(人)
根木 昭 先生のお話	180	100	280
永本 敏之 先生のお話	266	110	376
富田 剛司 先生のお話	275	118	393
湯澤 美都子 先生のお話	231	98	329
白井 正一郎 先生のお話	178	100	278



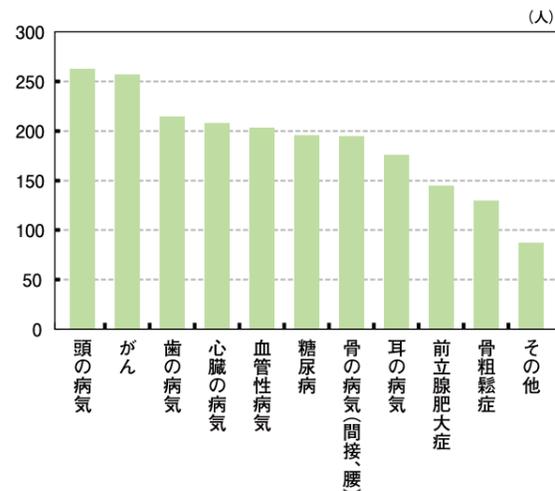
Q9 今日のフォーラムをお聞きになり、「目の病気」に対する考え方や行動が変わると思いますか？

	東京		名古屋		合計	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
変わらと思う	452	82.3%	231	84.6%	683	83.1%
変わらないと思う	46	8.4%	16	5.9%	62	7.5%
無回答	51	9.3%	26	9.5%	77	9.4%



Q10 今後、当フォーラムで取り上げて欲しい「テーマ(疾患)」がございましたら教えてください

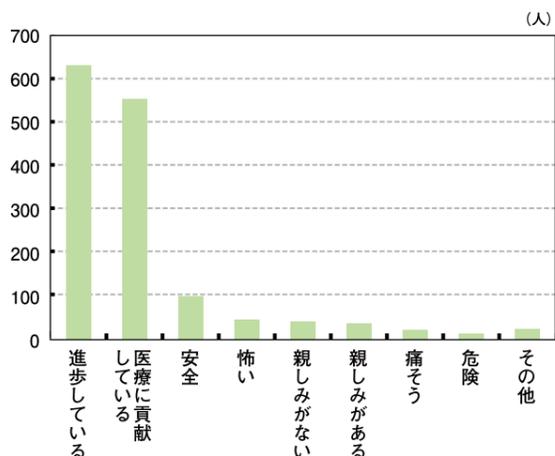
	東京		名古屋		合計	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
頭の病気	175	12.6%	88	12.8%	263	12.7%
がん	172	12.4%	85	12.3%	257	12.4%
歯の病気	149	10.8%	65	9.4%	214	10.3%
心臓の病気	137	9.9%	71	10.3%	208	10.0%
血管性病気	137	9.9%	66	9.6%	203	9.8%
糖尿病	125	9.0%	71	10.3%	196	9.5%
骨の病気(間接、腰)	126	9.1%	69	10.0%	195	9.4%
耳の病気	119	8.6%	57	8.3%	176	8.5%
前立腺肥大症	105	7.6%	40	5.8%	145	7.0%
骨粗鬆症	81	5.9%	49	7.1%	130	6.3%
その他 ※3	58	4.2%	29	4.2%	87	4.2%



※3: 認知症・痴呆症13名、心の病気9名、婦人病7名、呼吸器系疾患5名、アレルギー4名、頭痛3名、リウマチ2名、消化器系疾患2名など

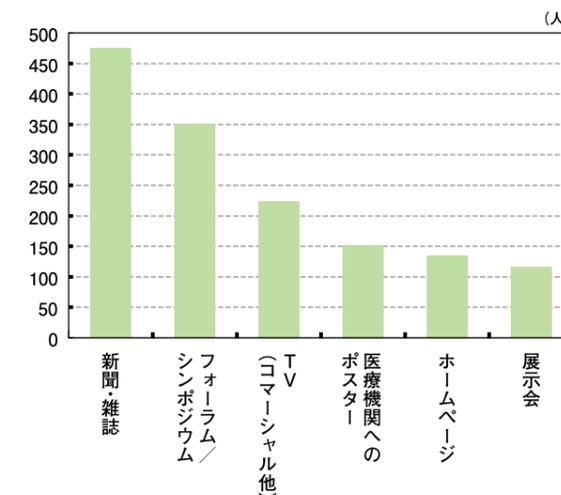
Q11 医療機器に対してどのようなイメージをお持ちですか？(複数回答可)

	東京		名古屋		合計	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
進歩している	415	42.3%	216	44.3%	631	43.0%
医療に貢献している	381	38.8%	173	35.5%	554	37.7%
安全	72	7.3%	27	5.5%	99	6.7%
怖い	27	2.8%	20	4.1%	47	3.2%
親しみが無い	26	2.7%	15	3.1%	41	2.8%
親しみがある	25	2.5%	13	2.7%	38	2.6%
痛そう	14	1.4%	8	1.6%	22	1.5%
危険	6	0.6%	7	1.4%	13	0.9%
その他	15	1.5%	9	1.8%	24	1.6%



Q12 医療機器の重要性を広く知っていただくために、今後どのような活動に注力すべきと思われますか？

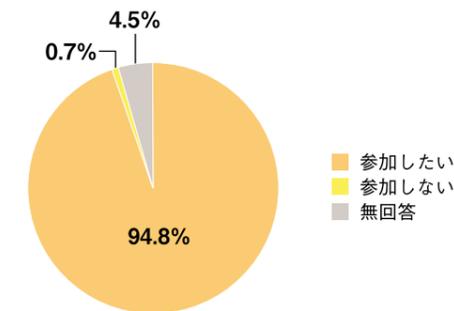
	東京		名古屋		合計	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
新聞・雑誌	322	32.2%	153	32.2%	475	32.2%
フォーラム/シンポジウム	250	25.0%	101	21.3%	351	23.8%
TV(コマーシャル他)	159	15.9%	65	13.7%	224	15.2%
医療機関へのポスター	91	9.1%	61	12.8%	152	10.3%
ホームページ	95	9.5%	40	8.4%	135	9.1%
展示会	71	7.1%	45	9.5%	116	7.9%
その他 ※4	13	1.3%	10	2.1%	23	1.6%



※4: 患者団体との対話、ミニバンフ、ブログなど

Q13 今後、同様の医療機器市民フォーラムが行われた際、また参加したいと思われませんか？

	東京		名古屋		合計	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
参加したい	519	94.5%	260	95.2%	779	94.8%
参加しない	3	0.5%	3	1.1%	6	0.7%
無回答	27	4.9%	10	3.7%	37	4.5%



ご意見・ご感想

【全体についてのご意見・ご感想】

- ◇非常に参考になりました。有難うございました。(50件)
- ◇とてもいい勉強になりました。(9件)
- ◇講演資料(レジメ)を配布して欲しい。(9件)
- ◇今後も色々なテーマで開催して頂きたい。(6件)
- ◇質問時間を設けて欲しい。(4件)
- ◇早めに開始にして夕方早く終わらせてほしい。(3件)
- ◇メーカーさんの展示ブースでは詳しく説明していただき、医療機器の進歩を感じました。一般の人(患者)はメーカーさんとの接点がないので、今日のような機会が増えると患者に対しても医療機器に対しても、正しい理解が深まると思います。「ここだけでしか聞けない話」は有難いです。
- ◇医療機器で実際に簡単な診断をやって欲しかった。
- ◇自分の大切な目をただ怖いと言うだけでなく、上手に付き合う方法を今回のフォーラムで教えていただきました。今後も治療を続けて怖がらずに生きていこうと思います。
- ◇大きなモニターでよく見えました。
- ◇実際に眼科にいった説明を聞くのは勇気のいることなので、このような場があることで眼について意識を高めておきたいと思ったので、大変有難かったです。
- ◇今回の様な情報をホームページ等で公開して頂くと嬉しい。
- ◇目の病気に対する考えが変わりました。
- ◇今まで不安で過ごしてきましたが、これを機の一つずつ取り組んでいきます。今日は参加できて幸運でした。
- ◇土曜日は仕事のことも多いのでできれば日曜か祝日に開催されると有難いです。

【講演内容(講演者)へのご意見】

- ◇先生方が1つ1つ丁寧にお話し下さり、素人でも大変分かり易かったです。(34件)
- ◇今現在、自覚症状はありませんが、早速眼科に行って視てもらいます。(10件)
- ◇白内障OPEの画像を見ることが出来て良かった。(9件)
- ◇早期検診、治療をする事が大切だと、つくづく思いました。(7件)

- ◇白内障で手術の予約をしたのですが、光の眩しさなど、生活にあまり影響がないことから、先に延ばす予定でしたが、本日の講演を聞き、再度手術の時期を検討しようと思います。(5件)
- ◇早期発見、早期の治療が必要なことは分かるが、もっと具体的な診察の提案が欲しかった。(4件)
- ◇予防法の説明時間を長くして欲しかった。(3件)
- ◇日本は世界でも素晴らしく先を行っている事が分かった。この力を世界に発信してほしい。(2件)
- ◇眼科外来の診療でも詳細に聞くことが不可能なことが市民フォーラムを通して具体的に分かりやすく、よく理解でき、とても良かった。(2件)
- ◇パネルディスカッションで、もう少し活発な議論が聞きたかった。(2件)
- ◇パネルディスカッションの最後に、参加希望者の質問を入れていただいた事で、身近なフォーラムとなった気がします。楽しく聞くことができました。
- ◇網膜変性症の話も一緒に聞きたかった。講演も分かり易かったが、パネルディスカッションはより分かり易かった。白内障などの手術、レーザー処置のあと、後遺症が出る可能性があるのか聞きたかった。
- ◇病院で先生から聞いた説明の意味が分かりました。
- ◇緑内障の為、治療を毎週受けていますが、又白内障も加わり視力が衰えて不安でしたが、きちんと治療を受けることにします。不安が少しなくなりました。スーパーライザーの治療についても答えて頂きありがとうございました。
- ◇他の目の病気について多少でも話があると良かった。
- ◇眼科医の方々なので、話の内容が有意義だった。
- ◇病気になってしまったら仕方がないと思うが、その前段階、予防医学的な視点から、病気を取り上げてほしい。
- ◇点眼薬の使用期限はどの位か知りたかった。
- ◇定期的に検診を受ければ失明は免れるかもしれないと分かり、少し安心しました。
- ◇目(加齢黄斑変性)にも食事(野菜、果実、カキ、椎茸など)が大切と知り、つくづく毎日の食事に気を配りたいと思った。
- ◇いかに定期検診が必要か分かりました。検診を受診していますが、もっと内容について詳しくドクターに質問すべきだと思いました。

- ◇加齢黄斑変性の病気に対する対処方法がずいぶん進んでいるので大変参考になりました。
- ◇知識を受けた分、怖さも感じた。
- ◇白内障に限ってですが、早いレベルでの治療がベターの様ですが、現実には点眼薬での治療を勧められる。これは矛盾してないかと疑問を感じます。
- ◇緑内障と言われ、怖くて仕方ありませんでしたが、少し勇気が持てました。
- ◇自分の病気(緑内障)に対する意識を再確認できました。10年前の初診で診断された時の気持ちを思い出して、感慨深かったです。これからも上手に病気と付き合いいきます。
- ◇家族が加齢黄斑変性の治療を受けています。治療の経過が確認でき、安心しました。
- ◇病気のイメージより、正しい知識の把握が大事であると認識した。
- ◇視覚障害者への支援、訓練等を行っている施設で働いている相談員ですが、失明された方、あるいはロービジョンの方はそれぞれその原因となった疾患によって、サポートが違ってくることを実感しています。今回のフォーラムでの3疾患は対応させていただいている利用者の中でも、かなり多い疾患でしたのでとても参考になりました。他の眼疾患もお願いします。
- ◇自身が緑内障・黄班上膜ですので興味があり、参加しました。出来れば、黄班上膜についても聴きたいと思いました。
- ◇私も以前緑内障の疑いの診断をうけ、心配でした。目薬の副作用の話が聞けてとても助かりました。
- ◇施術の費用等、聞きにくい話も聞けて良かった。
- ◇眼内レンズの実物及びその挿入器具を見せていただき大変参考になった。
- ◇「現状を受け入れて前向きに」という言葉に励まされました。
- ◇軽度の白内障と診断され、進行した場合、どの段階で手術したら良いか理解できた。
- ◇高齢化社会に合わせ、とても理解しやすかったです。
- ◇右眼緑内障による下半分の視力が欠けている。左眼はボリーブ状脈絡膜血管症と診断され、憂鬱な日々をおくっている。本日のフォーラムに参加して先生方のお話を聞き心が楽になりました。

【その他】

- ◇医療機器の進歩により、病院のより正確な早期診断が可能となったこと、また、手術や治療に対する安全性などを、一般市民にもっと身近にアピールすべきではないか。
- ◇医療機器は日進月歩。これを十分に使いこなせるだけの知識を習得できるかが鍵。出来るなら、予防医学に力を入れるべき。病気になってしまったのを治すのではなく!
- ◇初めて参加の76才女性。現在体力は落ちていますが病気はしてないので、これからも自分の体に気をつけて病気にならない様に人生を終れたら幸せと思いました。
- ◇学校などでも講演して、TVゲームやPC時代を生きる目の予防についても指導すると良いと思います。今は中高年もそうなので、地域や老人施設でも必要を感じます。
- ◇患者が安心して利用でき、体に負担の少ない医療機器をこれからも開発してください。目の健康にも気をつけていこうと思います。
- ◇家庭内医療機器の開発の普及にも努めていただきたい。
- ◇コンタクトレンズを常用しているので、色々なトラブルの話が聞きたかった。
- ◇機器を直接使うのは医師や医療関係技術者の為、余り親しみや知識を持たない一般人はむしろどの様な治療法が開発されたかという方に関心があるのではないかと新機器を知っても医師がそれを使うか私達患者が選べない。私達1人1人が自立して検診すべき。
- ◇医療の進歩に対して一般者は追従出来ていない様ですので、今後の高齢化社会の為にも底上げが必要だと思います。前向きに考える為にも、病はマイナーではなくメジャーに、そして、明るい社会に!
- ◇日本は医療が発達していて、保険も整備されているので本人が自覚して注意しながら生活していれば眼病もそうですが、色んな病気も手遅れになることが少ないはずで、恵まれたことだと思いました。医療機器と開発されている方々には本当に感謝したいです。
- ◇メスを使わずに注射1本で治る医療に期待したいです。
- ◇患者が安心して利用でき、体に負担の少ない医療機器をこれからも開発してください。目の健康にも気をつけていこうと思います。